
2018 年度日本マスターズ水泳長距離大会

開 催 要 項

主 催	一般社団法人日本マスターズ水泳協会
主 管	一般社団法人日本マスターズ水泳協会 一般社団法人愛知水泳連盟
協 力	一般社団法人日本スイミングクラブ協会（申請中） 日本水泳ドクター会議 一般財団法人日本ライフセービング協会
特別協賛	デサントジャパン株式会社
協 賛	日本水産株式会社、株式会社サンワ
日 程	2018 年 10 月 27 日（土）～28 日（日） ※ 本年は愛知会場でのみの開催となります。
会 場	愛知県口論義運動公園屋内温水プール（50m×8 レーン） 〒470-0103 愛知県日進市北新町西口論義 323-8

1. 競技方法

- (1) 本競技会は2018年度（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 個人種目の競技は、男女別に原則として年齢区分に関わらずエントリータイム順に組み分けを行い、タイムの遅い組から順に進める。
- (3) 800m・1500m自由形は、同一レーンに2名で泳ぐこととする。泳者はスタート台（スタートをした）から見て右半分のレーンで泳ぐこととし、あきらかにレーンの中央線（センターライン）を超えて泳いだ場合は失格とする。
- (4) 個人種目で、競技継続が競技の進行を時間的に著しく妨げると審判長が判断した泳者は、競技を中止することがある。

2. 参加資格

- (1) 競技会申し込み時まで（一社）日本マスターズ水泳協会（本協会）の2018年チームおよび競技者登録を完了していること。
- (2) 本競技会の大会出場登録を行っていること。
- (3) マスターズ水泳のモットーを理解した健康な方で、定期的な練習を実践し、自らの責任において本要項の記載内容を了解していること。
- (4) 帯同計時を行うこと。（P3「7. 帯同計時について」参照）
- (5) 個人種目は参加標準記録内で当該レースを泳ぐことができること。

3. 競技種目

種 目	距 離
自 由 形	800m 1500m
個 人 メ ド レ ー	400m
フ リ ー リ レ ー	4×100m 4×200m
メ ド レ ー リ レ ー	4×100m

4. プログラム（競技順序）および出場制限人数（チーム数）

＜愛知会場＞	10月27日（土）	1)	女子	1500m自由形	80名
		2)	男子	4×200mフリーリレー	8チーム
		3)	女子	4×200mフリーリレー	8チーム
		4)	男子	1500m自由形	160名
		5)	混合	4×100mメドレーリレー	8チーム
	10月28日（日）	6)	女子	800m自由形	128名
		7)	男子	4×100mメドレーリレー	8チーム
		8)	女子	4×100mメドレーリレー	8チーム
		9)	男子	800m自由形	112名
		10)	混合	4×100mフリーリレー	8チーム
		11)	女子	400m個人メドレー	48名
		12)	混合	4×200mフリーリレー	8チーム
		13)	男子	400m個人メドレー	48名
		14)	女子	4×100mフリーリレー	8チーム
		15)	男子	4×100mフリーリレー	8チーム

5. 年齢区分

年齢は暦年齢（2018年12月31日現在の年齢）とする。

(1) 個人種目

区分	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
年齢	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪
	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89	94	99	104

(2) リレー種目（泳者4名の合計年齢）

区分	119 以下	120	160	200	240	280	320	360
年齢		120	160	200	240	280	320	360
	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪	∪
	119	159	199	239	279	319	359	399

※個人種目の18歳区分およびリレー種目でリレーチームのメンバーに25歳未満の競技者がいる場合は世界記録の対象にはならない。

6. 制限

(1) 本競技会に大会出場登録を行ったチームからの申し込みとする。

(2) 個人種目

① 1人1日1種目とする。（リレー種目は含まない）

② 参加標準記録内（6.制限(5)）で泳げること。また、参加標準記録を超過したタイムでは申し込みできない。

(3) リレー種目

① 申し込みは各種目各年齢区分1チームまでとする。

② 個人は同一リレー種目に複数の年齢区分から出場することはできない。

(4) 競技結果記録の無効

競技結果が参加標準記録を超過もしくはエントリータイムと以下の基準以上の差が生じた場合は順位に組み入れず表彰の対象としない。またその差が以下の基準の2倍以上の場合はインターフェア行為として失格となる。

（基準）エントリータイムと競技結果の差：1500m種目 4分00秒00
800m種目 3分00秒00
400m種目 2分00秒00

(5) 参加標準記録

年齢区分	1500m自由形		800m自由形		400m個人メドレー	
	女子	男子	女子	男子	女子	男子
29歳以下	29分00秒	28分00秒	15分00秒	14分30秒	7分00秒	6分30秒
30～39歳	30分00秒	29分00秒	15分30秒	15分00秒	7分30秒	7分00秒
40～49歳	31分00秒	30分00秒	16分00秒	15分30秒	8分00秒	7分30秒
50～59歳	33分00秒	32分00秒	16分30秒	16分00秒	9分00秒	8分00秒
60～69歳	35分00秒	34分00秒	18分00秒	17分30秒	10分30秒	9分00秒
70～79歳	38分00秒	37分00秒	20分00秒	19分00秒	12分00秒	11分00秒
80～89歳	45分00秒	43分00秒	25分00秒	23分00秒	15分00秒	13分00秒
90歳以上	55分00秒	50分00秒	30分00秒	27分00秒	20分00秒	18分00秒

7. 帯同計時について

帯同計時の申請は行わず、泳者が他の泳者の帯同計時を行うことを原則とする。帯同計時を行わない場合は今大会の記録を公認せず、順位にも組み入れないので注意すること。リレー種目の場合は、チームから1名が代表して行うこととする（プログラムにはチーム名を記載）。なお、以下の点が認められるので確認のこと。

- (1) 泳者の代わりに帯同計時を行う者を伴うこと。
他の泳者の帯同計時は、泳者以外の者が代理で行うこともできる。
- (2) 泳者が自分の帯同計時を伴うこと。
この場合は、招集時に申し出ることによって本来の帯同計時員と交代することができる。ただし、割り当てられた他の泳者の帯同計時は行わなければならない。

8. 健康管理条件

- (1) 自己の責任の下に健康管理をし、競技会運営に支障をきたさないこと。
- (2) チーム責任者は参加者について次のことを確かめること。
 - ① 医師の健康診断または本人の自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - ② 競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行うこと。
※ 本大会は長距離種目かつ長水路（50m）プールでの競技のため、参加者の練習不足、未経験などの場合、思わぬ事故を招く場合がある。各自十分な練習を行うこと。
 - ③ 会場における事故等については、すべて参加者側において処置すること。
- (3) 競技会期間中、大会医務委員により出場停止が勧告された場合は、その指示に従うこと。

9. 申告が必要な方

- (1) 以下の項目に該当する場合は、申込時に指定の書式で申告すること。
 - ① 障がい等により招集後も競技出場のために介助者の同行もしくは補助具（車いす・杖等）の使用が必要な競技者。
- (2) 以下の項目に該当する場合は、競技会当日リゾリューションで指定の書式で申告すること。
 - ① 世界記録に挑戦する競技者およびチーム（リレー種目の第1泳者も含む）。
 - ② 認定された障がいをお持ちの部位による泳法違反を回避したい競技者。
※ 内容を確認して、許可・不許可の判断をする。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合がある。
 - ③ リレー種目で第2泳者以降が水中スタートを行うチーム。

10. 表彰

- (1) 参加賞を授与する。
- (2) 公認された記録について公認記録証を授与する。
- (3) 年齢区分別に、個人種目1位から3位、リレー種目1位にメダルを授与する。なお、個人種目で参加標準記録を超過した競技者およびエントリータイムと競技結果の差が「6. 制限（4）競技結果記録の無効」に記載された時間を超えた競技者は順位に組み入れない。
- (4) 2018年マスターズ水泳日本記録を突破した競技者またはチームに日本新記録樹立証を表彰式にて授与する。
- (5) FINA認定マスターズ水泳世界記録を突破した競技者またはチームに世界記録突破証を表彰式にて授与する。

11. 申し込み

(1) 申し込みにおける注意事項

- ① 申し込みにあたり本要項を熟読し了承すること。
- ② 以下の各項目に当たる申請は受け付けできないので注意すること。
 - ・申し込み時点で2018年の登録が未完了の競技者が含まれているチーム。
 - ※ 登録申請後、登録完了・登録者シールの到着までには1週間～10日かかるため、余裕をもって登録手続きを行うこと。
 - ・申込内容に不備があるもの。
- ③ 原則としてホームページからの申し込み（以下Aの方法）とする。やむを得ず指定用紙による申し込み（以下Bの方法）とする場合は付随条件があることを了承すること。
AとBの併用はできない。
- ④ 本競技会は定員制とする。定員を上回る申し込みがあった場合は抽選とする。
- ⑤ 申し込み受け付け後の種目変更、キャンセルおよび申込料の返金はできない。
- ⑥ リレーオーダーの変更は、競技当日に限り指定時間までに1回のみ受け付ける。ただし種目、年齢区分の変更はできない。
- ⑦ エントリータイムの記入は正確を期すこと（100分の1秒単位）。競技結果が「6. 制限（4）競技結果記録の無効」に該当しないよう注意すること。
- ⑧ IDカード用の顔写真（競技者の顔が判別できるもの）の事前登録が必須となるので注意のこと。
 - A. ホームページからの申し込みの場合
申し込み手続き前に会員サイト内にて顔写真を登録すること。顔写真の登録のない競技者は申し込み手続きが完了しないので注意のこと。チーム責任者・競技者本人のどちらからでも顔写真は登録できる。
 - B. 指定用紙による申し込みの場合
3cm×4cmサイズに切った顔写真を個人種目申込書に貼付のこと。貼付の際は、剥がれないようにしっかり糊付けすること。また、送付の際は写真が折れたり破れたりしないように注意すること。

(2) 申込料

大会出場登録費	1名	1,000円
個人種目	1種目	3,000円
リレー種目	1種目	2,800円
プログラム	1部	1,000円
ランキング	1部	2,000円（後日チームへ郵送）

(3) 受付方法

A. ホームページからの申し込み

- ① 本協会のホームページから会員ログインし「大会申し込み」から実施。
- ② 申請完了後「申請完了メール」が配信される。
- ③ 入金は申し込み決定後に発送されるコンビニ払込票に従い、指定の期日までに支払うこと（払込手数料324円がかかる）。なお、払込期限切れに伴う再請求には回数に応じた手数料を乗じて請求するので注意のこと。

B. 指定用紙による申し込み

- ① 本要項添付の書式（または本協会ホームページからダウンロードした書式）に必要事項を記入。個人種目申込書には必ず「登録者シール」「顔写真」を貼付のこと。
- ② 「2018年度日本マスターズ水泳長距離大会申込書」「個人種目・個人出場登録申込書」「リレー申込書」をチームでまとめて以下の送付先まで郵送。郵送した書類の控えを手元に残すこと。
 - ※ リレー種目にのみ申し込む競技者も「個人種目・個人出場登録申込書」を提出すること。
 - ※ 送付先は、本協会事務局とは異なるので注意のこと。

送付先 〒476-0003 愛知県東海市荒尾町外山57 2018年度長距離大会申込係

- ③ 入金は申し込み決定後に発送されるコンビニ払込票に従い、指定の期日までに支払うこと（払込手数料324円がかかる）。なお、払込期限切れに伴う再請求には回数に応じた手数料を乗じて請求するので注意のこと。

- (4) 抽選方法
- ① 定員を超えた種目は抽選を行い決定する。
 - ② 抽選の結果はチームに通知するとともに、当選者は本協会ホームページに掲載する。
当選者発表日：2018年9月10日（月）
 - ③ 抽選ではあらかじめ補欠順位を決め、入金期日までに入金認められない場合に繰り上げ当選としチームに通知する。
- (5) 受付期間
- A. ホームページからの申し込み
2018年8月30日（木）10：00 ～ 2018年9月6日（木）17：00
※ 9月6日（木）17：00までに申請までを完了すること。
- B. 指定用紙による申し込み
2018年8月30日（木）到着分 ～ 2018年9月6日（木）到着分まで
※ 指定の送付先まで郵送、宅配便等で必着のこと（直接の持ち込み、FAXは受け付けない）。

12. 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

本競技会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりとする。

- (1) 個人情報
- ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用する。
 - ・ 競技結果としてホームページ、ニュース等の媒体に掲載する。
- (2) 肖像
- ・ 競技会報告としてホームページ、ニュース等の媒体に使用する。
 - ・ マスターズ水泳の普及活動のために今後の各種媒体に使用する。
 - ・ 競技会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属する。

13. 備考

- (1) 2次要項
申し込み締め切り後、競技会10日～2週間前に申込チームの責任者宛に2次要項（当日のスケジュール、連絡事項等を記したものを）を送付する。またホームページにも公開する。
- (2) IDカードについて
- ① 本競技会ではIDカードを使用する。会場への入場、招集、表彰所でのメダルの授与等で提示が必要。2次要項と同梱しチーム責任者宛送付するので確認のこと。
 - ② 緊急時の連絡先は、競技会当日に出場者に異常が生じた場合に連絡できる先を記載すること。
- (3) 不可抗力による中止の際の対応
社会情勢ならびに天変地異等の不可抗力により中止になった場合は一切の返金は行わない。
なお「参加賞」「プログラム（申し込み分）」は授与する。
- (4) 私的営利活動の禁止
競技会会場内で主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動などを行うことは禁止する。
- (5) 会場内での撮影について
本競技会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けること。また、会場内BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となるので注意のこと。撮影許可は、会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではない。

14. 問い合わせ

(一社) 日本マスターズ水泳協会内 2018 年度日本マスターズ水泳長距離大会実行委員会
TEL : 03-3512-8221 FAX : 03-3512-8224 E-mail : japanmasters@masters-swim.or.jp

< 会場案内 >

愛知県口論義運動公園屋内温水プール

〒470-0103 愛知県日進市北新町西口論義 323-8

<交通機関>

- ・地下鉄東山線「藤が丘駅」からリニモ「長久手古戦場駅」下車 3番出口 徒歩10分
- ・名鉄バス「口論義運動公園」下車すぐ または「長久手古戦場駅」下車 徒歩10分

